

商連かながわ【新型コロナウイルス(COVID-19)による

影響に関するアンケート調査】結果報告

実施期間： 令和3年4月13日～4月30日

調査対象： 商連かながわ会員の商店街で、メールアドレスのある238団体

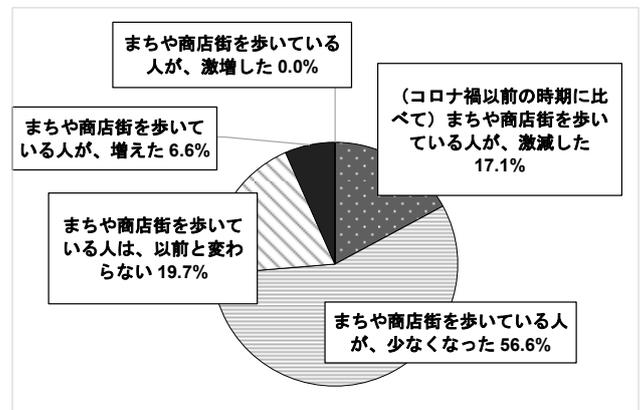
総回答数： 76団体

回答率： 31.9%

1. あなたの商店街（商店会含む）のエリアについてお尋ねします。令和3年4月現在、新型コロナウイルスによる人出への影響として感じられることはありますか？ コロナ禍になる前の時期と比較して、お答えください。

★まちや商店街を歩いている人が少なくなったという回答が56.6%、激減したとの回答が17.1%で、合わせて73.7%となった。

★つまり、約7割の商店街で人出が減っている、または激減していることになる。

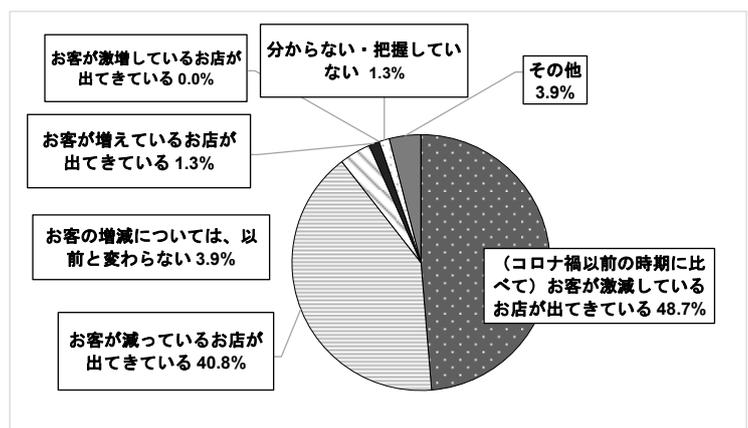


(コロナ禍以前の時期に比べて)まちや商店街を歩いている人が、激減した	13	17.1%
まちや商店街を歩いている人が、少なくなった	43	56.6%
まちや商店街を歩いている人は、以前と変わらない	15	19.7%
まちや商店街を歩いている人が、増えた	5	6.6%
まちや商店街を歩いている人が、激増した	0	0.0%
不明(回答なし)	0	0.0%
合計	76	100.0%

2. あなたの商店街（商店会含む）の会員の個店では、新型コロナウイルスの影響を受けた客数の増減は感じられますか？ コロナ禍になる前の時期と比較して、お答えください。

★お客が激減しているお店が出てきているとの回答が48.7%。減っているお店が出てきている、という回答が40.8%、合わせて89.5%となった。

★つまり、約9割の商店街で、お客が減っている、または激減しているというお店が出てきている。



(コロナ禍以前の時期に比べて)お客が激減しているお店が出てきている	37	48.7%
お客が減っているお店が出てきている	31	40.8%
お客の増減については、以前と変わらない	3	3.9%
お客が増えているお店が出てきている	1	1.3%
お客が激増しているお店が出てきている	0	0.0%
分からない・把握していない	1	1.3%
その他	3	3.9%
不明(回答なし)	0	0.0%
合計	76	100.0%

[その他回答]

- 客数がさほど変わらない店もあれば、減ってしまった店もあります。
- お店によって変わってくると思います。
- 飲食店はかなり厳しい状況、増えたのはスーパー、ドラッグストア（同意見、1件）
- 商店街の近くに大手の会社がありランチを利用してるサラリーマンがおりましたがコロナ影響により飲食店へのお客様がかなり激減している
- 昼間のスーパー、デパートの人出が増えている。夜は人出が激減している。
- 飲食店の影響が大きい様です。時短営業により夕方以降の人通りが極端に少なくなり、時短営業しなくても良いお店までもが早しまいする様になっています。
- 日中人出に変化はないが、夜の人出は減少している（同意見、1件）
- 居酒屋は激減しているが、コンビニ、生活必需品店は客数は増加している。
- 令和3年3月末から、近隣の大学生が通学するようになり、昼間の人出は回復してきていますが、飲食店の時短営業が続くため、午後8時以降の人出は激減しています。

3. 他の自由意見

- コロナ禍における方針、基準等が曖昧で二転三転するため、商店街活動がどうあるべきかを定められず、組織力低下につながっている。
- 閉店が何件も出てきている。
- 再度の持続化給付金の交付を！ 商店がバタバタ潰れてしまう！（悲鳴）
- 山の上にある長柄・葉桜商店会のから徒歩10分くらいの逗葉新道沿いにある葉山ステーションは週末はもちろん、平日でも集客力を増している。
- 酒類提供飲食店が多い商店街につき、影響は甚大です。
- 近隣の高齢者施設は緊急事態宣言に関わらず、独自の外出規制を実施するため宣言に左右されず激減時期が続くことがあり、業種によっても差がある。
- 昨年度、5店舗も飲食店が閉店しました。
- 飲食店のみ時短協力金は理解できない。飲食店への保証ばかり手厚い事への不平等感が出ている。
- 今回も短期間で終わる様、対策は徹底すべき。

★まとめ

約7割の商店街で人出が減少あるいは激減している。さらに約9割の商店街で、お客が減少あるいは激減しているお店が出てきているという状況である。昨年11月の調査と比較しても、深刻さはほぼ同様で変わらず、コロナ禍の商店街をめぐる環境が改善されていないことが分かった。